

議員の人材確保について

1 前回の会議で事務局から例示した題材

① 高校生との懇談会の確実な実施

議会運営委員会で実施している高校生との懇談会について、次世代の議員のなり手として議会に関心を持ってもらうため、確実に実施できるよう積極的に働きかける。

② 地方議員立候補に伴う企業等による休暇を保障する制度について

議員に立候補する場合、選挙の準備から告示後の選挙活動等を行うため、長い期間準備が必要であり、企業等に勤務する労働者は退職を余儀なくされる。また、万が一当選できなかった場合には、以後の生活費の問題が懸念される。多様な民意を代弁するためには立候補に伴う休職や復職制度を整備に向けて、労働者の立候補の環境と整える法整備を国に対して求める。

③ 地方議会議員の厚生年金制度加入について

パート・アルバイトなど短時間労働者として働く従業員の厚生年金保険への加入義務化をはじめとして、厚生年金の適用拡大が図られるなか、地方議会議員が厚生年金に制度に加入できるよう国に対して法改正を要望し、福利厚生 of 拡充に資する。

2 前回の会議で委員から発言のあった意見

① 福利厚生全般にわたって、議題にあげてはどうか。

② 議会だより特集号などによって、若手に向けた議会のPRを行ってはどうか。

③ 高校生との懇談会をはじめ、学生が選挙事務の支援をしたり、生徒会の投票をしたり政治に関心を持ってもらう機会を大切にする。

④ セーフティーネットになる社会保障の関係、福利厚生 of 面も含めて国に働きかけが必要。